

笑顔のたえない町をめざして おおう 議会報告

記

- 6月22日 議会本会議（出席者 11名）
（議会の会期の決定、議案の上程、提案理由の説明、採決等）
総務常任委員会（専決処分の承認を求めるとして等の審査）
- 23日 休会日
- 24日 地域振興常任委員会（大任町しじみセンターの設置及び管理に関する条例の制定等の審査）
- 25日 議会本会議（出席者 10名、欠席者 1名）
（各常任委員会委員長報告の内容審議と採決等）

平成27年6月定例会が6月22日から25日までの4日間の日程で開会されましたので、その審議内容と結果をご報告いたします。

議会本会議 22日開会（審議経過）



本会議初日

日程第1 会議録署名議員の指名

今期定例会の会議録署名議員には3番議員 丹村咲男君、4番議員 松下太君を指名。

日程第2 会期の決定

（全員異議なしで、6月22日から6月25日までの4日間とする。）に決定。

日程第3 諸般の報告

●議長報告（議長 米丸年一）



1、請願・陳情

今回はありません。

2、系統議長会関係

○5月23日「田川地域国道整備促進期成会役員会・総会」出席。

その内容は、新役員、新会員の報告。平成26年度事業報告・平成26年度歳入歳出決算の承認及び、平成27年度事業計画並びに平成27年度歳入歳出予算の承認を原案のとおり可決しました。
○5月26日、27日の2日間「第

40回全国町議会議長、副議長研修会」出席。

その内容は、帝京大学教授、内貴滋氏を講師に招き、「地方自治の母国に負けない町我が国の村議会」をテーマに基調講演。シンポジウムでは「これからの町村議会を考えると」について、北海道福島町議会議長、山形県川西町議会議長、山梨県昭和田議会議長、鳥取県日南町議会議長、沖縄県南風原町議会議長による事例発表。2日目は関西大学教授の白石真澄氏を講師に「日本の健康の鍵は農山・漁村が握る」。読売新聞社編集委員の青山彰久氏を講師に「地方創生と政治・経済の展望」をテーマに講演の研修会でありました。以上の報告がなされた。

●議会運営委員長報告

（委員長 松下太）



○6月定例会に向けての議会運営委員会の報告でありました。その内容は、今定例会

の会期については、議長の提案どおり6月22日から25日までの4日間とすることに決定しました。

次に、今回の提出議案は、議案第17号「専決処分の承認を求めることについて」（専決第1号 大任町税条例の一部を改正する条例について）から議案第23号「平成27年度大任町水道事業会計補正予算について」までの7議案であり、それぞれ各常任委員会へ付託することと決定しました。請願書、陳情書については今回ありません。

●田川地区消防組合議会議員

（坂本年行）



○去る3月24日に開会されました、平成27年第1回田川地区消防組合議会定例会についてご報告します。
会議の内容は、議案第1号「福岡県市町村退職手当組合規約の変更について」その内

容は、有明広域葬斎施設組合が名称変更することに伴い、規約を変更するもので、原案のとおり可決しました。

次に、議案第2号「福岡県田川地区消防組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」その内容は、人事院勧告により一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が制定されたことに伴い、本消防組合職員の給与月額を改正するもので、原案のとおり可決しました。

次に、議案第3号「平成26年度田川地区消防組合一般会計補正予算については、歳入歳出それぞれ7千6百65万6千円を追加し、歳入歳出それぞれ24億6千5百18万1千円とするもので、その主な内容は、積立金の追加補正であり、原案のとおり可決しました。

次に、議案第4号「平成27年度田川地区消防組合一般会計予算については、歳入歳出それぞれ16億6千2百96万6千円とするもので、原案のとおり可決しました。

●田川郡東部環境衛生施設組合議会議員

（田中良幸）



○去る3月24日に開会されました、平成27年田川郡東部環境衛生施設組合第1回定例会についてご報告します。
会議の内容は、組合長の諸報告の中で、し尿処理施設の進捗状況、検討課題等の報告がありました。

次に、議案第1号「平成26年度田川郡東部環境衛生施設組合補正予算については、歳入歳出それぞれ45万5千円を追加し、歳入歳出それぞれ4億4千5百17万5千円とするもので、その主な内容は、汚泥再生処理センター建設費の減額補正と国債利子の追加補正であり、原案のとおり可決しました。

るもので、原案のとおり可決しました。

次に、議案第3号「田川郡東部環境衛生施設組合職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について」その内容は、国家公務員の給与改定に伴い、本条例の一部を改正するもので、原案のとおり可決し、閉会しました。

日程第4

報告第1号 平成26年度大任町一般会計繰越明許費繰越計算書について

その内容は、2款総務費のまちづくり事業費。6款農林水産費の農業費。8款土木費の道路橋梁費、住宅費であり、今回4億2千6百76万2千円を翌年度へ繰り越すものであり既に4割程度発注並びに予算執行をしているとの報告でありました。

日程第5

報告第2号 平成26年度大任町水道事業会計繰越明許費繰越計算書について

その内容は、施設改良事業であり、今回5億円を翌年度へ繰り越す報告でありました。

日程第6～日程第12

議案の一括上程
(町長提出議案の説明と質疑及び各常任委員会付託)

審査内容

議案第17号

専決処分の承認を求めることについて(専決第1号 大任町税条例の一部を改正する条例について)

内容は、軽自動車税及びたばこ税の税率の一部を改正するものであります。
(質疑・討論なし、採決の結果 全員異議なく可決)

議案第21号

平成27年度大任町一般会計補正予算(第1号)について

内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億8千9百51万2千円を追加し歳入歳出予算の総額を44億4千1百33万5千円とするものであります。

質疑&回答

○松下委員 土木費、橋梁維持費の今任橋改修工事計画は、このようになっていますか。



○事業課長 8月より上部工、

質疑&回答
質疑はありませんでした。

(総務常任委員会に付託する議案等)
・議案第17号 専決処分の承認を求めることについて(専決第1号 大任町税条例の一部を改正する条例について)

議案第21号

平成27年度大任町一般会計補正予算(第1号)について

(地域振興常任委員会に付託する議案等)

議案第18号

大任町しじみセンターの設置及び管理に関する条例の制定について

議案第19号

大任町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について

議案第20号

大任町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

議案第22号

平成27年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について

次に10月から下部工の工事を予定しております。

松下委員

今回の改修工事の原因は何ですか。

○事業課長 橋脚部分の、鉄筋の配筋不足に伴う爆裂が生じ上部工が落ちているような状況です。

○米丸議長 工事期間中は全面通行止めになりますか。



○事業課長 片側通行で工事施工いたします。
(質疑終了、討論なし、採決の結果 全員異議なく可決)

以上で付託された議案審査は全て終了しました。

質疑&回答

○田中委員 中高一貫校の設立の進捗状況についてお尋ねいたします。



・議案第23号
平成27年度大任町水道事業会計補正予算について

日程第13～日程第14 (常任委員会に付託せず即決した議案)
・発委第1号 大任町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
(質疑・討論なし、採決の結果 全員異議なく可決)

発委第2号

大任町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について

永原町長

その後の経緯について申しますと、現在実行委員会が素案を作成しており、県に提出する状況までできております。

田中委員

設立に向け努力していただきたいと思えます。地方創生事業について本町の取り組みは、どのようになっていますか。

永原町長

地方創生本部を設置し、今後は幅広い意見を反映させるための、産官学金労言からなる有識者会議の人選を行っており7月までに人選を含め第1回会議を開きたいと思っております。また、本町では地方創生の先取りをいたしておりまして、「道の駅おとう桜街道」の建設や、特産品開発事業等を実施しており、今後は、こども子育て支援、教育改革のソフト面に取り組んでいきたいと考えております。

田中委員

是非とも地方創生に向け努力していただきたいと思っております。よろしくお願いたします。



総務常任委員会 22日開会(審査経過)

- 委員長 佐々木 次男
- 副委員長 永原 高文
- 委員 田中 良幸
- 委員 松下 太
- 委員 宮本 孝一



総務常任委員会

○永原委員 前回、交通事故などを未然に防ぐために防犯カメラを公共施設や学校に設置してほしいと要望をいたしました。その後取組状況はどうなっていますか。



○浦野副町長 道の駅については、道の駅支配人と設置に向けて協議を行っています。学校関係については教育長にお願いいたします。

小田教育長

学校については、通学路のところにつけるということでは具体的に進んでいません。

永原町長

通学路全部に設置すると大きな費用がかかるため、学校の玄関や校門に設置するよう教育委員会と打ち合わせしながら取り組んでいきたいと思えます。

松下委員

変質者出没の關係で、児童・生徒を守るために車両に「児童パトロール中」マグネットを張り付けるなどの対応をお願いしたいのですが。

永原町長

現在、町の公用



車やPTA関係などの車両に「児童パトロール中」のマグネットを張り付けています。しかしながら、台数が多くなりが現状です。この取り組みは犯罪の抑止力になりますので、教育委員会と打合せを行いながら前向きにやりたいと思えます。

松下委員

柿原団地の4階建の一階部分で鉄筋の露出があり、危険なため一度調査していただき、事故が起きる前に対策を講じてもらいたいと思えます。

永原町長

現在大規模改修の計画で調査を実施していますが、財政面を含め総合的に判断をし、改修か、建替えで行くのか、早急に決めたいと思えます。

「所管事務、諸般の報告」

※総務企画財政課 ドックラ
ン施設進捗状況報告。
※教育課 同和問題啓発強調
月間による街頭啓発、講演会
の日程報告。
※特産品開発課 桜マンゴ
ーの収穫状況、トルコギキョウ
の作付状況、しじみの生育状
況、納豆工場の状況、株式会社
社おとう桜街道の経営状況
報告。

以上で、総務常任委員会を閉会しました。



○事業課長 島台橋は、今年度橋梁調査を行い、平成28年度もしくは、平成29年度に補修工事を行いたいと考えています。



○奥永委員 島台橋のジョイント等に錆が発生しており、修理などは考えていますか。
 ○永原町長 企業等や田川地区の広域的な施設など、総合的に大任町の開発につながるば、考えていきたいと思えます。
 ○奥永委員 島台橋のジョイント等に錆が発生しており、修理などは考えていますか。

「所管事務、諸般の報告」
 ※内容については、総務常任委員会と同じですので、20ページをご参照願います。

○奥永委員 島台橋等に看板を設置していますが、色あせて町イメージアップになっていないので、補修するか、撤去した方がいいと思えますが。
 ○永原町長 早急に調査し対応したいと思えます。
 ○奥永委員 公園等に4カ所設置している、トイレの管理が行き届いてなく、町民から色々な不満が出ております。管理について今一度考えて頂きたいと思えます。
 ○永原町長 やはりトイレが汚れていると町のイメージが悪くなるので、管理体制を整えやっていきたいと思えます。

○奥永委員 島台橋等に看板を設置していますが、色あせて町イメージアップになっていないので、補修するか、撤去した方がいいと思えますが。
 ○永原町長 早急に調査し対応したいと思えます。
 ○奥永委員 公園等に4カ所設置している、トイレの管理が行き届いてなく、町民から色々な不満が出ております。管理について今一度考えて頂きたいと思えます。
 ○永原町長 やはりトイレが汚れていると町のイメージが悪くなるので、管理体制を整えやっていきたいと思えます。

地域振興常任委員会 24日開会(審査経過)

- 委員長 坂本年行
- 副委員長 次谷隆澄
- 委員 毛利英文
- 委員 丹村咲男
- 委員 奥永明正



地域振興常任委員会

議会本会議 25日開会(審議経過)



本会議最終日



○地域振興常任委員長報告
(委員長 坂本年行)

6月22日の議会本会議で付託された議案第17号及び、議案第21号の2議案について、6月22日午前11時より総務常任委員会を開催し、慎重審議の結果、委員会は原案のとおり2議案を全員異議なく可決すべきと決定しました。



○総務常任委員長報告
(委員長 佐々木次男)

各日程第1～日程第7議案の一括上程
 (各常任委員長報告、委員長に対する質疑・討論採決) に対する質疑・討論採決)

審査内容
 ・議案第18号 大任町しじみセンターの設置及び管理に関する条例の制定について
 しじみセンター施設整備に伴い、当該施設の設置及び管理に必要事項を定めるため、本条例を制定するものであります。
 (質疑討論なし、採決の結果、全員異議なく可決)
 ・議案第19号 大任町こども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
 内容は、こども医療費の支給を適正に行うため、本条例の一部を改正するものであります。
 (質疑討論なし、採決の結果、全員異議なく可決)
 ・議案第20号 大任町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
 内容は、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するものであります。



質疑&回答
 ○丹村委員 上限額が上がるということですね。
 ○住民課長 上限額を51万円から52万円に引き上げるものです。
 (質疑終了、討論なし、採決の結果全員異議なく可決)
 ・議案第22号 平成27年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について
 内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2百65万1千円を追加し歳入歳出予算の総額を9億5千5百72万1千円とするものであります。
 (質疑・討論なし、採決の結果、全員異議なく可決)
 ・議案第23号 平成27年度大任町水道事業会計補正予算について
 内容は、収益的収入及び支出の既決額に収益的収入及び支出にそれぞれ3千3百95万円を追加し、収入支出の予定額をそれぞれ1億6千2百44万円とするものであります。
 (質疑・討論なし、採決の結果、全員異議なく可決)
 以上で付託された議案審査は全て終了しました。



質疑&回答
 ○丹村委員 町長にお伺いします。水道部縦貫線が完成してから、20年が経過していません。この間水道電気も通っていないため、沿線の開発が遅れています。町長は、伊良原タムの送水管を利用した、水道管敷設など、考えておられますか。

○永原町長 現在、水道事業会計では、浄水場や、老朽化した水道管の敷設整備などを実施しており、今後は、老朽化した本管すべてを敷設替えするなかで、非常に財政的に困難であるため、お金を借入しながら事業を実施していかなければならぬ状況であります。沿線に企業等がきたとすれば必要になってくると思えます。

議会からのお知らせ

6月22日の議会本会議で付託された議案第18号から議案第20号、議案第22号から議案第23号までの5議案について、6月24日午前10時より地域振興常任委員会を開催し、慎重審議した結果、委員会は原案のとおり5議案を全員異議なく可決すべきと決定しました。

(質疑・討論・採決)

● **議案第17号**
専決処分承認を定めることについて(専決第1号 大任町税条例の一部を改正する条例について)

● **議案第18号**
大任町しじみセンターの設置及び管理に関する条例の制定について

● **議案第19号**
大任町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について

● **議案第20号**
大任町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

● **議案第21号**
平成27年度大任町一般会計補正予算について

● **議案第22号**
平成27年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について

● **議案第23号**
平成27年度大任町水道事業会計補正予算について

討論なし、採決の結果、全員異議なく可決

日程第8

● **一般質問**

○ **奥永議員**

● **質問趣旨**

地方創生について

● **内容**

①平成26年11月28日に執行された、まち・ひと・しごと創生法に基づいた事業に各市町村が取り組んでいますが、大任町ではどのような方向性で取り組んでいるか。

②大任町地方創生委員会のよくな組織づくりを工夫しているか。

また、広域な組織づくりを考えているか。



○ **永原町長**

① **の回答**

まち・ひと・しごと創生事業につきましては、平成27年3月定例議会におきまして総額4千37万円を予算計上しております。その内訳としまして、

● **大任町議会議長**

米丸 年一

《議会だより編集委員会》

- **委員長** 毛利 英文
- **委員** 佐々木次男
- **委員** 永原 高文
- **委員** 坂本 年行
- **委員** 次谷 隆澄

議会では皆様方の生活に直結する予算などが審議されております。多くの方々に議会審議を傍聴して頂ければと思います。なお、次回の定例会は平成27年9月の予定です。

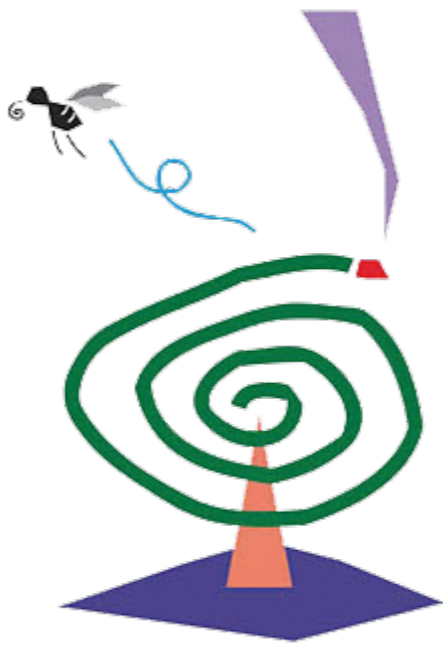
地方創生先行型、2千8百37万円、消費喚起型1千3百万円となっております。その内容といたしまして、地方創生先行型では、子ども医療費支援事業に、1千2百万円、総合戦略策定事業に、1千万円、介護人材教育事業に、6百37万円でございます。また、消費喚起型では、ふるさと特産品事業に、6百50万円、プレミアム温泉入浴券発行事業に5百万円、プレミアム付商品券については、1千2百万円分の商品券を商工会から発行するようになっています。

② **の回答**

現在組織として、まち・ひと・しごと創生本部を設置し、本部長に私が就任し、副本部長には、副町長、教育長を充てており、部会には、役場職員からなる、産業振興・雇用創造戦略部会、地域づくり・定住促進戦略部会、安心子育て戦略部会及び、



人材育成、活力創造戦略部会の4つの部会があり、現在、5ヶ年を計画期間とする「地方版総合戦略」の策定に着手してまいります。また、広域的な組織づくりとして、助言、意見交換を行う



るところでございます。そして、10月には総合戦略の素案を作り上げ、大任町、田川地域全体の活性化を図っていきたいと思います。

○ **奥永議員** 長期ビジョンの計画を立てる中で、優先順位や重点検討項目などはありますか。

○ **永原町長** 総合戦略5ヶ年で本町の活性化をやっていくうえで、国はソフト面から取り込む指導をされており、例えば特産品開発のなかで、マンゴー、トルコギキョウなど、今後農業の担い手として、若い人たちが育成するためのハウス栽培などを拡充し、地元で出来た新鮮な野菜を道の駅に提供する、雇用を目的とした事業など、いろいろな意見を聞いたうえで、本町に最も適したものを選びながら実施していきたいと思っております。

○ **奥永議員** 地域の広域的な連携で、地方創生事業に新しく予算が交付されるとお聞きしたのですが。

○ **永原町長** 田川地域において、創生長期ビジョンの素案を作り、国に申請しても内容次第では、地方創生の予算が、全て交付されるというわけではございません。

以上で一般質問は終了しました。以上で平成27年第3回大任町議会定例会を閉会しました。

町議会議長の初盆参りを自粛します。

田川郡内の町村議会議長で構成する田川郡町村議会議長会では、公職選挙法で禁じられているため「御仏前やお供物、お参りは、公職者と親類以外は遠慮する」ことを申し合わせています。

そのため今年も例年どおり初盆参りを自粛致します。また、中元や暑中見舞いなどについても同様と致します。

この場を借りて町内物故者皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

大任町議会議長

米丸 年一



編集委員会